

後期ゼミナール を決める前に

共通ゼミ も

覗いてみよう！

- ◆ 「共通ゼミ」は、4学部すべての学生が等しく履修できる後期ゼミナールです。各学部の後期ゼミナールに代えて、「主ゼミ」としてこれを選択することができます。(ただし、平成29(2017)年度以降に入学の商学部生は共通ゼミナールを主ゼミナールとすることはできません)。「副ゼミ」としての履修も可能です。
- ◆ 学部ゼミとはまた違う、理科・言語・文学・芸術などの幅広い教養分野をカバーしています。思いがけない楽しい関心対象に出会えるかも！
- ◆ ただし(注意！)「共通ゼミ」は学部の卒業要件に入らないので、これを主ゼミに選ぶと、そのぶん所属学部の単位をとる必要が！ それでもぜひという人には、新しい世界がひとつ拓けます。

「共通ゼミナール」でシラバス検索できます

「教養ゼミナール」とは別物です。混同に注意！

全学共通教育センター

2019 年度開講予定「共通ゼミナール」教員とテーマ(抄)

教員名 (五十音順)	概 要	3・4年 合同/別
庵 功雄	日本語に関連する様々なトピックを取り上げて検討します。日本語母語話者も留学生も歓迎します。	合同
井上 間従文	帝国と文学、芸術、美学理論。アメリカと東アジアなど。美的な領域と政治・言説的な領域との接点を文学、詩、映像等に探る。	合同
今村 和宏	現代日本語の文法とそこから見えてくる日本語母語話者の物のとらえ方について議論を通して考えます。相手に伝わる表現能力を培うことも目指します。	合同
鶴飼 哲	フランス文学・思想、ポスト植民地文化論。2019年度はミシェル・セール『五感』の原書講読。	合同
尾方 一郎	ドイツ語圏の広い意味での近代思想ないし文化史の文献読解を基本に、近代の意味について考えます。テキストはドイツ語を基本としますが英語版も可。	合同
越智 博美	主としてアメリカのヤングアダルト小説などを取り上げ、文化的な事象を味わいながら、分析する視点と言葉を身につけることをめざします。	合同
柏崎 順子	江戸時代の文芸・文化について考察するゼミ。	合同
金井 嘉彦	アイルランドの文学・映画・文化・歴史など。	合同
川本 玲子	英語小説を原語で通読します(過去にはJ・オースティン、G・グリーン、H・P・ラブクラフト、カズオ・イシグロ等を扱いました)。和訳がある場合は併用します。	合同
小岩 信治	音楽文化研究	合同
小関 武史	啓蒙思想に関するフランス語文献(または日本語文献)を読む。	合同
台坂 博	自然科学、計算科学、シミュレーションなどからテーマを選び研究を行います。3年次で必要な知識を習得し、4年次で研究成果を挙げることをめざします。	学年別
武村 知子	テーマ問わず。目前の関心対象にロジカルな言語で対峙する訓練。	合同
中井 亜佐子	20世紀以降の英語で書かれた文学作品や批評を精読するゼミ。2019年度はとくにフェミニズム、ジェンダー・セクシュアリティ批評に関する文献を読みます。	合同
松塚 ゆかり	教育経済学/身近にある教育と経済との関係を探る。文献精読と議論、事例研究、調査方法習得と分析実践を通して、問題意識と疑問、成果を共有する。	学年別
松原 真	日本近代文学。明治から現代までの文学(小説)を考察する。	合同
三原 芳秋	文学と理論(英語圏を中心とするが、必ずしもそれにとどまらない)。テキストの読解、書評・批評などの執筆、およびディスカッション。	合同

- * この他にもあります。「共通ゼミナール」でシラバス検索すると開講教員一覧が見られます。詳細は各ゼミのシラバスをご覧ください
- * 学部ゼミナールと同時期に「選考」が行われます。「ゼミ選考」の時期・スケジュールに十分ご注意ください。
- * 開講教員・テーマは変更の可能性もあります。